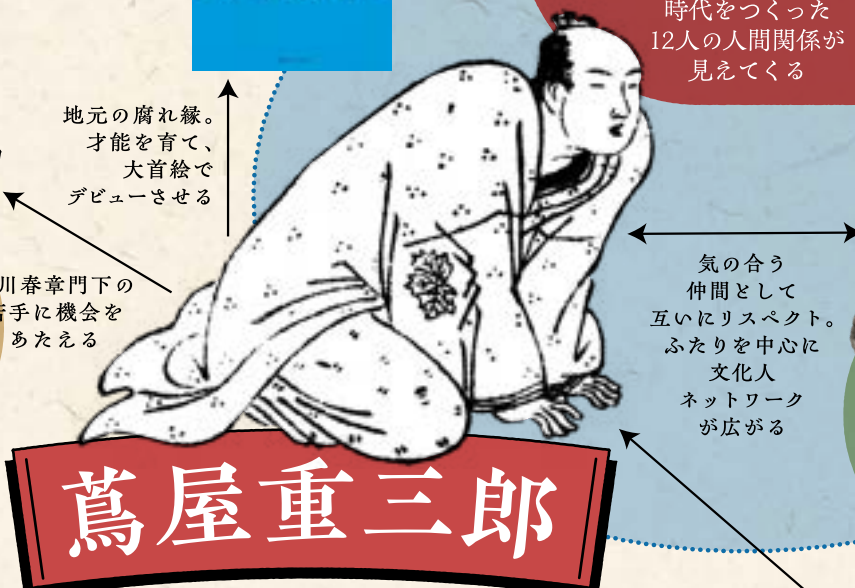


葛屋重三郎と江戸文化

読書MAP

狂歌会
流行の発信源

監修・鈴木俊幸
(大河ドラマ「べらぼう」版元考証者)



葛屋重三郎
(1750-1797)

鳥山石燕
(1712-1788)

師匠 弟子

喜多川歌麿
(1753?-1806)

時代をつくった
12人の人間関係が
見えてくる

葛重を中心に
版元、読者、本の
歴史を描く

葛飾北斎
(1760-1849)

勝川春章門下の
若手に機会を
あたえる

大田南畝
(1749-1823)

気合う
仲間として
互いにリスペクト。
ふたりを中心に
文化人
ネットワーク
が広がる

歌川広重
(1797-1858)

「本絵師」の
プライド

「画工」の
道を極める

東洲斎写楽
(??-??)

役者絵の才能を発掘し
プロデュース。
世間をあっといわせる
サプライズ企画

曲亭馬琴
(1767-1848)

強い恩義を感じ、
功績を書き残す

才能を見出し、
生活の面倒をみる

十返舎一九
(1765-1831)

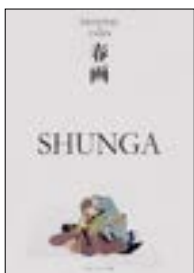
葛重に寄宿し、やがて
売れっ子に

狂歌で
名を上げたい

和本と読書の
歴史を知る



浮世絵と
春画を楽しむ



絵師

戯作者

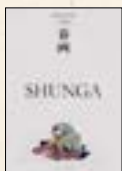
KADOKAWA



MAP掲載の書籍(すべてKADOKAWA刊)は、
全国の書店、電子書店にてお求めいただけます。

江戸文化

讀書
MAP



『春画 SHUNGA ジャパンロジ・コレクション』
角川ソフィア文庫（電子版）



高橋克彦
『浮世絵鑑賞事典』
角川ソフィア文庫（電子版）



橋口侯之介
『和本への招待 日本人と書物の歴史』
角川ソフィア文庫



『写楽 SHARAKU ジャパノロジー・コレクション』
角川ソフィア文庫



大久保純一
『広重 HIROSHIGE ジャパノロジー・コレクション』
角川ソフィア文庫



大久保純一
『北斎 HOKUSAI ジャパノロジ・コレクション』
角川ソフィア文庫



大久保純一
『歌麿 UTAMARO ジャパノロジー・コレクション』
角川ソフィア文庫



鳥山石燕
『鳥山石燕 画図百鬼夜行全画集』
角川ソフィア文庫



田辺聖子
『東海道中膝栗毛を旅しよう』
角川ソフィア文庫



曲亭馬琴／石川博編
『南総里見八犬伝 ビギナーズ・クラシックス 日本の古典』
角川ソフィア文庫



大田南畝 編／宇田敏彦 校注
『万載狂歌集 江戸の機知とユーモア』
角川ソフィア文庫



小林ふみ子
『大田南畝 江戸に狂歌の花咲かす』
角川ソフィア文庫



佐藤至子
『葛屋重三郎の時代 狂歌・戯作・浮世絵の12人』
角川ソフィア文庫



『本の江戸文化講義 蔦屋重三郎と本屋の時代』
単行本（KADOKAWA）

MAP 掲載図版

- 葛屋重三郎(左)京傳 作『箱入娘面屋人魚 3』
葛唐丸 国立国会図書館デジタルコレクション
●大田南畝(右)『吾妻曲狂歌文庫』より大田南畝 東京都立図書館蔵

KADOKAWA